

九大学研都市メールマガジンvol.156 (令和6年2月号)

opack_mailmagazine

九大学研都市メールマガジンvol.156 (令和6年2月号)

opack_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております< emagazine@opack.jp >は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ< <https://www.opack.jp/> >内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

○**INDEX**○

- 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ -

【1】2月7日・14日・21日・28日(毎週水曜日)開催
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)
「Brown Bag Seminar Series ~ 第130回・第131回・第132回・第133回 ~ 」

【2】2月13日(火)開催
第3回福岡空のモビリティ講演会のお知らせ

【3】2月14日(水)開催
福岡アジア都市研究所(URC) 令和5年度第4回ナレッジコミュニティ
『福岡における多文化共生の今とこれから』
~ アジア諸国に目を向けて: インドネシア編 ~

【4】2月16日(金)・22日(木)開催
【福岡半導体リスティングセンター】2月開催 公開講座のご案内

【5】2月21日(水)開催
九州大学: マテリアル研究の新展開「先端機器の共用とデータ利活用」

【6】3月9日(土)開催
アグリコラボいとしま ワークショップ
「濃縮バイオ液肥で拓く糸島農業の未来」

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)

~ Brown Bag Seminar Series ~

- 1 第130回 『サービスデザインとはなにか? 自治体、企業、大学における実践』
- 第131回 『発達障害と心理的バリアについて』
- 第132回 『廃水からのエネルギー回収の可能性と回収システムへのナノテクノロジーの統合』
- 第133回 『ゲーム理論と国際関係』

~ Brown Bag Seminar Series (2月分) の御案内 ~
概要

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構（Q-AOS）では「Brown Bag Seminar Series」を2021年4月から毎週水曜日のランチタイムに開催しております。本学のアジア・オセアニア地域やSDGsに関連する最新の研究活動を多くの方に知っていただき、異分野研究ネットワークや交流やきっかけの場を提供できればと思います。どなたでも気軽に御参加いただける内容となっております。途中参加、途中退室もOKです。皆さまのご参加をお待ちしております。

<各回共通>

形式 オンライン（Zoom Webinar）

言語 日本語・英語（同時通訳あり。スライドやポスターも日英2言語対応）

定員 500名

対象者 どなたでも参加可能

参加費 無料

詳細 下記URLをご覧ください

<https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/>

問い合わせ 九州大学IQ支援室

TEL：092-802-2604 / E-mail：iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp

．．．．．
【第130回】

タイトル 『サービスデザインとはなにか？自治体、企業、大学における実践』

（キーワード／サービス・デザイン、イノベーション・マネジメント、新規事業構築）

日時 2月7日（水）12時10分～12時50分

登壇者 徳久 悟 准教授（芸術工学研究院）

参加申込 下記URLより、お申し込みください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_OsijBVCISleeKoDfg114ug

．．．．．
【第131回】

タイトル 『発達障害と心理的バリアについて』

（キーワード／発達障害、社会モデル、態度）

日時 2月14日（水）12時10分～12時50分

登壇者 横田 晋務 准教授（基幹教育院 自然科学実験系部門）

参加申込 下記URLより、お申し込みください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_pPEMiCZDQ_2SnDHib1K3WA

．．．．．
【第132回】

タイトル 『廃水からのエネルギー回収の可能性と回収システムへのナノテクノロジーの統合』

（キーワード／ナノテクノロジー、嫌気性消化、微生物燃料電池、廃水処理、エネルギー回収）

日時 2月21日（水）12時10分～12時50分

登壇者 エルジャマル オサマ 准教授（総合理工学研究院 環境理工学部門）

参加申込 下記URLより、お申し込みください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_vpLtWtjkT22MxqP5z5HJUw

．．．．．
【第133回】

タイトル 『ゲーム理論と国際関係』

（キーワード／国際関係、リアリズム、リベラリズム、囚人のジレンマ、スタグハントゲーム）

日時 2月28日（水）12時10分～12時50分

登壇者 李 鍾成 学術研究員（アジア・オセアニア研究教育機構）

参加申込 下記URLより、お申し込みください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_ihsqnvCbSaWE27_9G1guYg#/registration

．．．．．
・セミナーチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32186_file.jpg

2 第3回福岡空のモビリティ講演会のお知らせ

概要

2025年に開催される大阪・関西EXPOでは、空飛ぶクルマ（空クル）で大阪や神戸などとの近郊を結ぶ計画が発表され大きな注目を集めています。近未来に実現が期待されている空飛ぶクルマ（空クル）による物流・人流について、私たちが何を考え、どのようなビジョンを持ち、何に備えるべきかを産学官で検討する必要があります。九州の交通・経済の要である福岡市が九州圏の発展の源となるために、機体開発の専門家の方々にその最前線についてお話いただく第3回講演会「空のモビリティの最新情報」を2/13にエルガーラ多目的ホールにて開催いたします。企業や県・自治体の方々のご参加をお待ちしております。

日時 2024年2月13日（火） 15:00～18:00

場所 エルガーラ多目的ホール

内容 空飛ぶクルマ・ドローン開発の背景、課題、今後の研究開発の方向性などについて業界の専門家からお話いただき、それらの社会受容に必要な要素を検討します。

対象者 企業や県・自治体の方々

定員 80名

参加費 無料

申込期限 2月9日（金）

申込方法 <https://forms.gle/9w96ESmBJLc1gNw37>

問い合わせ 福岡空のモビリティシンポジウム事務局
E-mail : sorakuruelsi@gmail.com

・空モビチラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32187_file.pdf

福岡アジア都市研究所(URC) 令和5年度第4回ナレッジコミュニティ

3 『福岡における多文化共生の今とこれから』
～アジア諸国に目を向けて：インドネシア編～

概要

福岡市では、約44,000人の外国人が暮らしており、そのうち約1,100人がインドネシア出身者で増加傾向にあります。インドネシアは人口世界第4位の国で人口ボーナス期にあり、就労目的で海外に出ていく人が多くなっています。また、経済成長率は5%で一人当たりの国民総所得も増加傾向にあり、今後は観光目的での訪日が増えることも予想されます。そんなインドネシア人の多くはイスラム教徒であり、日本に滞在中には、食事や礼拝などに気を付けていることをご存知でしょうか。私たちが様々な国や地域の生活習慣などを理解することでお互いに過ごしやすい関係が生まれます。

今回のナレッジコミュニティでは、インドネシア人人財サポートに尽力されているNPO法人トゥマンハティふくおか代表理事弥栄睦子氏に、福岡での支援活動の事例などを交えながら、外国人が過ごしやすいまちづくりについて講演していただきます。皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

日時 2024年2月14日（水） 18：30～20：00 (18:00開場)

場所 福岡アジア都市研究所 会議室（福岡市博多区博多駅前2-8-1） 博多区役所10階

内容 プログラム

18:30 URC常務理事挨拶

18:35 講演

「福岡における多文化共生の今とこれから」～アジア諸国に目を向けて:インドネシア編～
講師 弥栄睦子 NPO法人トゥマンハティふくおか代表理事

19:15 意見交換

19:30 終了

19:35 交流会（自由参加）

終了後30分程度、講師と参加者同士の交流の時間を設けています。

対象者 どなたでも参加可能

定員 25名 先着順受付

参加費 無料

申込期限 2月13日（火）必着

申込方法 下のURL、またはチラシ掲載のQRコードから参加申し込みをお願いいたします。

<https://urc.or.jp/r5kcom>

EメールまたはFAX(下記申込用紙)でのお申込みの方は、

氏名・ 所属・ 電話番号・ Eメールアドレスをご記入のうえ、

下記連絡先までご提出お願いいたします。

(メール件名: 第4回URC ナレッジコミュニティ参加希望)

Mail : k-com@urc.or.jp Fax : 092-710-6433

問い合わせ 公益財団法人福岡アジア都市研究所

Mail : k-com@urc.or.jp Tel : 092-710-6441

URL : <https://urc.or.jp/>

<主催> 公益財団法人福岡アジア都市研究所

<共催> 福岡市、九州大学大学院人間環境学研究院 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ

・第4回ナレッジコミュニティ チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32188_file.pdf

4 【福岡半導体リスキリングセンター】2月開催 公開講座のご案内

概要

(公財)福岡県産業・科学技術振興財団「福岡半導体リスキリングセンター」から2月開催公開講座をご案内します。

半導体の基礎講座で、1日で各専門分野の基本的な内容が学べる座学となっています！！

2024年2月16日（金） 税込2,200円

「半導体製造装置（基礎）」

日本を代表する半導体製造装置5社のコラボレーション講座！

半導体産業・技術とエッチング装置概論（講師：SEAJ/東京エレクトロン）

露光装置概論（講師：キヤノン）/成膜装置概論（講師：日本エー・エス・エム）

洗浄装置概論（講師：SCREEN）/電子ビーム応用計測技術概論（講師：日立ハイテク）

2024年2月22日（木） 税込4,400円

「よくわかる半導体超入門」・・・ご好評につき2回目開催！

半導体初心者や文系の方にもわかるように半導体のはじめの一步を教えます。

よくわかる半導体超入門 ～半導体ってどんなもの～

よくわかる半導体超入門 ～半導体のしくみ～

よくわかる半導体超入門 ～半導体の作り方～

3つの講座をまとめて開催！

講座詳細・申込方法 下記URLよりお申し込みください。

<https://reskilling.ist.or.jp/seminarall/>

福岡県内中小企業の方には、受講料に対する補助制度がありますので是非ご活用ください

<https://reskilling.ist.or.jp/support/detail.html>

問い合わせ先 公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団内
福岡半導体リスキリングセンター(担当：高倉)
TEL：092-822-1550 / E-mail：reskilling_contact@ist.or.jp

・「福岡半導体リスキリングセンター2月公開講座」チラシ：
https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32189_file.jpg

5 九州大学：マテリアル研究の新展開「先端機器の共用とデータ利活用」

概要

最先端の設備から収集されるデータの利活用や、DxMTをはじめとする関連事業との連携など、ARIMの基軸的な取組みについて、重要技術領域の一つである「次世代ナノスケールマテリアル」の立場から議論する。

日時 2024年2月21日(水) 13:30～17:10

場所 九州大学 稲盛財団記念館 1 F 稲盛ホール(福岡市西区元岡744)

内容

1. 主催者挨拶・研究会の主旨

村上 恭和 九州大学 超顕微解析研究センター長

2. 「多元素ナノ合金の第一原理計算データベース：活用事例とサイバー物質科学への展望から見すえたデータ整備」

古山 通久 信州大学 先鋭材料研究所 教授

3. 「文科省DxMT事業による二酸化炭素分離回収材料開発構想のご紹介」

星野 友 九州大学 工学研究院 応用化学部門 教授

4. 「先端計測技術からみた実験データの定量性と取り扱い」

杉山 昌章 大阪大学 超高压電子顕微鏡センター 招聘教授

5. 「生成系AI, プロンプトエンジニアリングの材料分野への期待」

小野 謙二 九州大学 情報基盤研究開発センター 教授

6. 「カーボンデータベースの設計と今後」

藤ヶ谷 剛彦 九州大学 工学研究院 応用化学部門 教授

7. 「信州大学スポークにおけるデータ収集へ向けた取り組み」

橋本 佳男 信州大学 先鋭材料研究所 教授

8. 総括：高価値なデータベースの構築に向けて

村上 恭和 九州大学 超顕微解析研究センター長

9. 「九州大学学術研究都市の紹介」

本田 一郎(公財)九州大学学術研究都市推進機構 産学連携主幹

対象者 どなたでもご参加いただけます。

定員 60名

参加費 無料

申込方法 当日受付

問い合わせ先 九州大学マテリアル先端リサーチインフラ事業事務局 担当/松元 真弓
TEL：092-802-3489 / E-mail：nano_hvem@hvem.kyushu-u.ac.jp

・マテリアル研究の新展開「先端機器の共用とデータ利活用」チラシ：
https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32190_file.pdf

6 アグリコラボいとしまワークショップ「濃縮バイオ液肥で拓く糸島農業の未来」

概要

液肥開発・利用におけるさまざまな問題について、九州大学大学院農学研究院の矢部教授と、築上町役場産業課の太田様から30年の液肥利用の実例として、現場の取り組みや今後の可能性も含めてお話しいただきます。

日時 2024年3月9日（土）13時00分～17時00分（開場12時40分）

場所 九州大学伊都キャンパス 福岡県福岡市西区元岡744
ウエスト5号館 東棟2階 大講義室（232号室）

内容

第1部 濃縮バイオ液肥（Bio-CLF）の開発の現状と機能特性
九州大学大学院農学研究院 教授 矢部 光保 氏
第2部 築上町の資源循環型農業の取り組みについて
築上町役場産業課 農業振興係 太田 美加 氏
第3部 パネルディスカッション
コーディネーター：矢部 光保 氏（九州大学大学院農学研究院 教授）
パネリスト：太田 美加 氏（築上町役場産業課 農業振興係）
井上 博幸 氏（株式会社井上ピッグファーム 代表取締役）
日高 輝富 氏（有限会社日高農園 代表取締役）

対象者 どなたでも参加可能

定員 現地会場100名程度

参加費 無料

申込期限 2024年2月26日（月）

申込方法 下記URLより、お申込み下さい。
<http://agri-collabo.bpes.kyushu-u.ac.jp/?Page=Events>
【アカウント作成】よりメール等ご登録後、お申込みいただけます。

問い合わせ 九州大学農学部等総務課内アグリコラボいとしま事務局 担当 小西
TEL：092-802-4700 e-mail：ito-office@agr.kyushu-u.ac.jp

・アグリコラボいとしまワークショップチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32191_file.pdf

----- 事務局からのお願い & お知らせ -----

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから

<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。

メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。

info@opack.jp
